

「仙台市経済成長戦略2023」の体系に基づく 令和5年度 仙台市経済局の主要な取り組み

「重点プロジェクト1」

「地域リーディング企業」を生み出す 徹底的集中支援の推進

意欲ある中小企業の成長促進

※令和5年度組織改正により、産業振興課の一部は「スタートアップ支援課」「企業立地課」になります。
以下の各事業には令和5年度の課名を記載しています。

施策① 域内支援機関と連携した徹底的個別集中支援

- 仙台未来創造企業創出プログラム

30

事業概要

地域経済のけん引役となる上場企業を輩出することにより、雇用拡大・地域経済の好循環の創出を図ることを目的に、上場を目指す中小企業者に対して、地域一体となった集中的な支援を行う。

事業の詳細

上場チャレンジセミナー

- 仙台都市圏内に本社又は本店を有する中小企業者を対象に通年募集を行う。
- 主な支援内容は、チャレンジセミナー（2回/年）、オンライン面談（2時間/年）など。

上場応援コース

- 仙台市内に本社又は本店を有する中小企業のうち概ね5年以内の上場を目指す企業を対象に、年1回の募集を行う。
- 主な支援内容は、下記のとおり。
 - 上場準備セミナー（4回/年）
 - 上場準備に関する進捗管理、助言・指導等
 - 上場準備に係る中核人材の確保支援
 - 支援機関等の紹介

集中支援コース

- 仙台市内に本社又は本店を有する中小企業者のうち監査法人（TPMの場合はJ-Adviser）・主幹事証券会社が決めている者を対象に、年1回の募集を行う。
- 主な支援内容は、下記のとおり。
 - 「仙台未来創造企業」認定
 - 上場に向けた集中コンサルティング
 - 上場準備に係る中核人材の確保支援
 - 支援機関等の紹介

【目標】

上場応援コースと集中支援コースへの
新規登録企業数：合計2社



仙台未来創造企業



施策② イノベーションによる新事業開発促進

- 御用聞き型企業訪問事業 32
- プロフェッショナル人材活用による中小企業の課題解決支援事業
(再掲) 33
- CareTech 推進事業 34
- HealthTech推進事業 35
- ウェルビーイング産業創出促進 36

事業概要

地域企業課題解決マイスターによる「御用聞き型企業訪問」や産学連携セミナー「寺子屋せんだい」等により、中小企業の新商品開発、工程改善及びビジネスマッチング等を支援する。また、ものづくり産業支援の一環で、次世代放射光施設の利活用を促進するセミナーを開催する。

事業の詳細

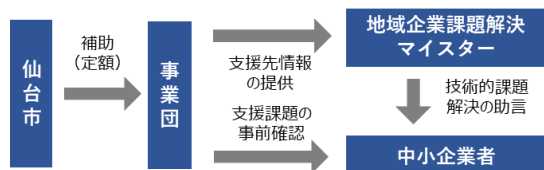
御用聞き型企業訪問

地域企業課題解決マイスター、仙台市産業振興事業団職員、仙台市職員及びビジネス開発ディレクターが企業を訪問して技術課題等を抽出し、解決に向けた助言等を行う。

【目標】

個別相談件数：70件

【スキーム】



寺子屋せんだい

先端技術の活用方法や研究施設の紹介を踏まえた講義と産学官が一堂に集う交流会がセットとなったサロン形式のセミナーを実施する。

【目標】

開催回数：9回

産学連携専門家派遣

地域企業課題解決マイスターの専門外の技術分野について、大学教授等を産学連携専門家として派遣し、技術相談や助言、産学連携コーディネート等の実施により課題解決を図る。

【目標】

実施回数：13回

次世代放射光施設の産業利用可能性を探るセミナー

次世代放射光施設の産業利用可能性等を学ぶセミナー、相談会及び活用事例・事例報告会等を開催する。また、要望に応じて、各関連機関から専門家を招聘し、次世代放射光施設の利活用促進等を図る。

【目標】

参加者数：延べ150名

プロフェッショナル人材活用による中小企業の課題解決支援事業

中小企業支援課
(連絡先：022-214-7338)

基金

令和5年度当初予算額：27,005千円

事業概要

自社の経営資源だけでは経営課題の解決が難しい市内中小企業に対して、課題解決の知見・ノウハウを持つ外部のプロフェッショナル人材（※）をマッチングし、一定期間、プロ人材が当該企業の経営者等とともに課題解決に取り組むもの。本市から、プロ人材のマッチングに係る経費等を負担するとともに、本事業を通じて得られた知見をロールモデルとして広報することで、中小企業の新たな課題解決手法として普及啓発を行う。

※「プロフェッショナル人材」とは、経営者を支える右腕的存在として、企業経営や新規事業企画、生産性向上等について豊富なノウハウ・経験を持ち、企業の成長戦略を具体化できる優れたビジネススキルを持つ人材のこと。

事業の詳細

【支援の対象者】

市内に本店を置く中小企業のうち、プロ人材を活用して経営課題の解決に取り組む意欲のある者

【事業内容】

- 市内中小企業の抱える課題に合わせて、課題解決のスキル・ノウハウを有するプロ人材をマッチングすることができる民間事業者（人材派遣会社等）に業務を委託。
- 受託者は、支援する企業の公募・採択を行い、プロ人材を選定して、支援企業とのマッチングを行う。
- 本来、中小企業が負担するマッチング成約等に係る経費やプロ人材の交通費等（人件費を除く）を本市が負担する（金額上限あり）。
- マッチング成約後、プロ人材は、課題解決の支援を行い、受託者は、課題解決の進捗確認等のフォローアップを行う。
- 本事業の成果を周知広報し、市内中小企業の新たな課題解決の手法として普及啓発を図る。

（本事業で支援する中小企業は、プロ人材活用に係る人件費を負担する）

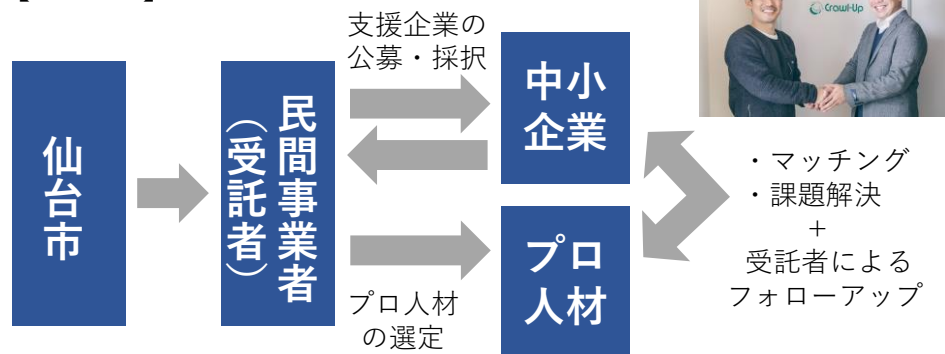
【目標】

支援件数：10～15社程度

【支援事例】

- これまでSNSを自社で運用していたが、効果が得られず社員も負担を感じていた。WEBマーケティングのプロ人材の支援により、効果的な運用手順の定着や社内の意識改革が進み、フォロワー数の増加や専門部署の設立につながった。
- コロナ禍で収益が悪化し、債務超過に陥っていたが、飲食コンサルタントのプロ人材の支援により、経営手法の見直しにつながり、黒字化への道筋ができるとともに、中長期的な視点での会社の組織体制の整備もできた。

【スキーム】



事業概要

「地域ICT企業の介護分野への事業展開」と「介護現場のICT活用による労働負担の軽減・生産性の向上」の双方の実現を目的に、介護現場の課題に基づく製品開発に取り組む中小企業者に対して、課題抽出から開発、実証、普及まで段階に応じた様々な支援を行う。

事業の詳細

CareTechニーズリサーチ事業

介護現場の課題解決のため、介護事業者へのヒアリング等を通じてニーズの掘り起こしを行い、製品・サービスの開発につなげる。

CareTech製品・サービス開発委託事業

発掘されたニーズをもとに、介護事業所での事務負担軽減や生産性向上につながるCareTech製品・サービスの開発委託及び開発支援を行う。

CareTech効果実証サポート事業

介護現場の負担軽減や生産性向上効果の実証及び実証成果の普及啓発等に係る支援を行う。

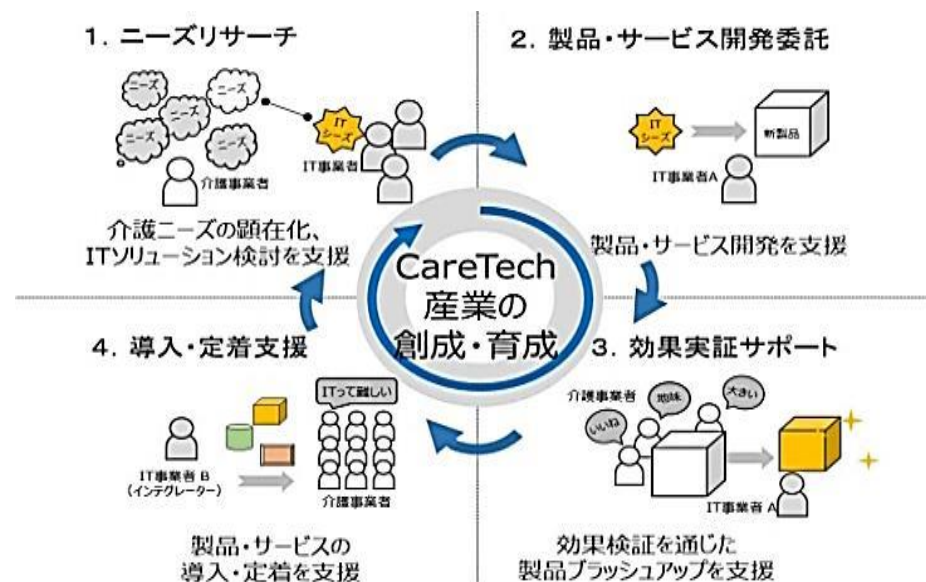
CareTech導入・定着支援事業

ICT機器の導入による介護現場の負担軽減や効率化を目的として、介護現場に対してITコンサルタントによる課題分析やICT機器の紹介を行う。

【目標】

製品開発支援件数：2件

【スキーム】



事業概要

ヘルスケア領域の産業振興と人材育成の基盤の形成を目指し、健康課題の解決を通して事業創出に取り組む中小企業者への支援を産学官連携の下で行う。

事業の詳細

課題解決コース

行政が解決したい健康課題に対して民間企業から解決アイデアを募集し、共同でアイデアの検証を行う。

集中支援コース

課題解決のアイデアを事業化するための実証やコンサルティングを行う。

アイデア検証支援

仙台に本社を置く中小企業の新製品開発に向け、アイデアの創出、検証に向けた支援を企画し、支援プログラムの策定・実施を行う。

ネットワーキング

ヘルスケアビジネスの関心企業が集まるコミュニティ「仙台ヘルステックコンソーシアム」にて、企業間の情報交換を行い連携を促進。



オンラインでのネットワーキングのイメージ

【目標】

- 製品開発支援件数：2件

事業概要

フィンランド共和国との産業振興協定（2005年～）に基づき設立された「仙台フィンランド健康福祉センター事業創成国際館」を拠点に、市内の中小企業者による高齢者向け福祉機器の開発支援や、海外企業との共同開発・輸出入などの連携支援を行う。

事業の詳細

健康福祉サービス・機器開発委託事業

健康増進、介護予防、介護福祉等、主にシニアの生活の質の向上に資する機器・サービスの開発および市場化を支援。

【目標】

支援件数：2件

国際化支援連携促進事業

- オンラインの展示会・商談会も含めた出展支援、商談支援。
- フィンランド経由によるEU市場の輸出入支援。
- 大学間連携支援。



展示会出展事業

HCR(国際福祉機器展) など、オンラインの展示会、商談会も含めた国内で開催される展示会・商談会への出展支援、商談支援。



ウェルビーイング研究会

より良く生きることを意味する“ウェルビーイング”をテーマに、IT事業者や福祉事業者など多様な事業者が課題や解決アイデアを議論し、連携の促進とビジネスアイデアの創出を図る。



【目標】

開催回数：2回

福祉専門職アドバイザー制度

市内の介護施設などの施設長、事務長、理学療法士、作業療法士、看護師、介護支援専門員などのネットワークを活かし、より良い福祉機器開発で不可欠な、現場のニーズを捉える為のアドバイス等を提供。

施策③ 事業承継を契機とした経営革新の促進

- 事業承継促進

38

事業概要

全国的な課題となっている事業承継を促進するため、市内の事業承継を考えている経営者や後継者等を対象に、事業承継の必要性等を伝える啓発イベントや知識を醸成するセミナーを開催する。また、関係支援機関等との連携を図りながら事業承継の啓発、促進に取り組む。

事業の詳細

令和5年度実施事業

○各種セミナーの実施

事業承継を検討している経営者等を対象に「啓発」、「知識の醸成」、「発信」を行うために事業承継に関する各種セミナーを開催する。

【目標】

セミナー参加者数：延べ130名

○無料相談窓口

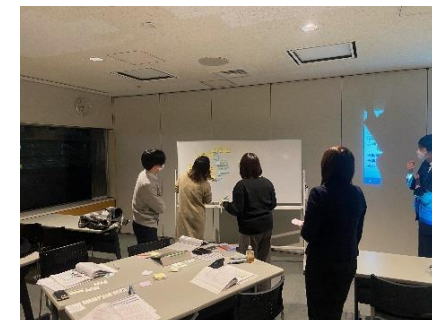
仙台市中小企業応援窓口（産業振興事業団内）や、事業承継・引継ぎ支援センターと連携して、事業承継に関する相談に幅広く対応する。

過年度実績

- (1) 事業承継セミナー
- (2) 後継者塾（全5回）
- (3) 第三者承継セミナー



啓発シンポジウム



後継者塾

施策④ 海外・首都圏等への事業展開支援

- 新東北みやげコンテスト 40
- バイヤーとの個別マッチング支援 41
- 新規販路開拓に向けた海外テストマーケティング支援 42
- 新商品・新サービス開発支援 43
- 販路開拓エコシステム推進事業（再掲） 44
- 東北地域ものづくり企業連携事業 45
- オウル連携型IT海外展開支援 46
- IT産業関連展示会出展支援 47
- 仙台市輸出入チャレンジ支援助成金（再掲） 48
- 福祉機器等アジアビジネス展開支援（再掲） 48
- 仙台 - タイ経済交流サポートデスク（再掲） 50
- タイ食品輸出物産展・展示会出展への支援（再掲） 51
- 仙台港周辺地区復興支援（一部） 52

新東北みやげコンテスト

(事) 経営支援課 (中小企業支援課)

(連絡先: 022-724-1122)

令和5年度当初予算額: 4,570千円

基金

事業概要

東北の中小企業者が開発した地域産品を対象に、東北の新しいおみやげを発掘・表彰することで商品の付加価値向上を図るとともに、審査員であるバイヤーの持つ販路や媒体等のリソースを活用した売上向上支援を行う。

事業の詳細

【対象製品】

東北地域の中小企業者が開発した商品で、発売後概ね2年以内のもの

【事業内容】

- 一次審査により、エントリーのあった商品の中から、東北の新しいおみやげとしての魅力について総合的に審査し受賞商品を選定。
- 受賞商品の中から、商品PRやサンプルの試食等の審査を行い、最優秀賞、優秀賞、特別賞を選考。
- 12月下旬より、受賞商品の販売会を開催。

【目標】

マッチング件数: 130件



令和4年度販売会

経済成長戦略2023: 重点プロジェクト①「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進、重点プロジェクト②ローカル経済循環を拡大する「地消地産」の推進、重点プロジェクト⑦仙台・東北のポテンシャルを高める基盤づくり

バイヤーとの個別マッチング支援

(事) 経営支援課 (中小企業支援課)

(連絡先: 022-724-1122)

令和5年度当初予算額: 1,014千円

基金

事業概要

個別のマッチング等により域内外のバイヤーによる東北の商品の取扱数を増やし、東北地域企業の継続的な収入確保を目指す。

事業の詳細

【支援対象】

- 東北に所在する中小企業者

【事業内容】

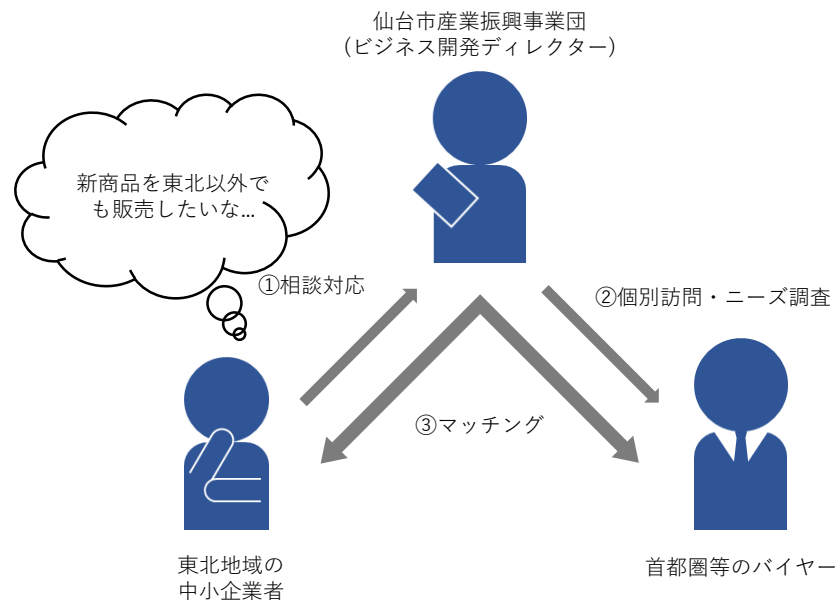
- 仙台市産業振興事業団に販路開拓ビジネス開発ディレクターを配置
- 域内外のバイヤーへ取扱い商品に関するニーズ調査による成約率向上
- 地域企業に対して販路開拓戦略の策定を支援
- 最適な販路先バイヤーとのビジネスマッチングを実施

※コロナ禍で定着した、オンライン面談システム等も活用しながらマッチングを進める。

【目標】

マッチング件数: 100件

【支援イメージ】



新規販路開拓に向けた 海外テストマーケティング支援

(事) 経営支援課 (中小企業支援課)

(連絡先: 022-724-1122)

令和5年度当初予算額: 1,040千円

基金

事業概要

新規販路開拓に取り組む中小企業を支援するため、海外での販売会による商品のテストマーケティングや現地市場調査、商談機会の提供を一貫して実施する。

事業の詳細

【支援対象】

- 仙台地域に所在する中小企業者

【支援内容】

- 台湾の高級スーパーや百貨店等での販売会への共同出店を通じてニーズ調査等を行う。実施にあたっては、開催のコーディネートからアンケートの作成支援、開催後の販路開拓への助言までを一貫して支援する。
- 海外販売会に併せて現地のマーケットニーズ調査を実施する。販売会開催店舗の視察や販路開拓候補先となる他店舗等の視察、競合商品の店頭調査等の実施を支援する。
- 海外販売会に併せて、現地の小売店や商社、輸出支援事業者等バイヤーとの商談機会の提供を行う。

【目標】

テストマーケティング参加企業数: 10社



令和2年1月-2月に開催した台湾販売会の様子

新商品・新サービス開発支援

(事) 経営支援課 (中小企業支援課)

(連絡先: 022-724-1122)

令和5年度当初予算額: 4,100千円

事業概要

コロナ禍を乗り越え、付加価値の高い新商品または新サービスの開発を行おうとする事業者を対象に、マーケッターやデザイナーなど複数の専門家によるチーム支援を実施するもの。

事業の詳細

【支援対象】

- 市内の中小企業、小規模事業者等

【支援内容】

- リサーチ・デザイン費等の支援
リサーチ費、デザイン費、撮影費、食品分析費、弁理士費用など外部専門家等に支払う委託費を最大80万円事業団が支援する
- 支援チームによる支援
仙台市産業振興事業団のビジネス開発ディレクターをはじめ、各企業に合わせた支援チームを編成する。
- リサーチからプロモーションまでの一貫した支援フロー
商品開発に必要なリサーチから、企画検討、マーケティング、プロモーション等を、一貫した流れで支援する。

【目標】

新商品/新サービスの開発件数: 合計5件



事業概要

市場環境の変化や販売機会の減少に苦しむ地域の中小企業者に対して、域内外の関係機関が各々の強みを活かし連携して、販路開拓を支援する。

事業の詳細

各関係機関の強みを活かした支援の推進

実店舗販売、ECサイト販売、新規販路開拓などの強みを持つ域内外の関係機関が連携して、地域の中小企業者の販路開拓を支援する。

域内外への販路開拓支援

- 関係機関の実店舗やECサイトを活用し、商品の情報発信や、時節に応じたセット商品の販売等、顧客ニーズに対応した販売支援を行う。
- 域内外の新規販路開拓について、卸売事業者と連携して域外への配送や、販売先の口座開設等の支援を強化する。
- 域外バイヤー等との接点確保のため、域外展示会への出展について支援を行う。

地域ブランド「都の杜・仙台」の魅力発信

域内外の売場や、ECサイト、SNSの活用を通じて、ブランド及びブランド登録商品の魅力発信を行う。

【目標】

事業を通じた商品・サービスの売上高：30,000千円



東北地域ものづくり企業連携事業

(産業振興事業団) 総務企画課(中小企業支援課)

(連絡先：022-724-1212)

令和5年度当初予算額：520千円

基金

事業概要

中小企業者のものづくり製造技術の相互協力を促進するため、東北域内の産業支援機関と首都圏等の域外産業支援機関のネットワーク連携を維持発展させながら、そのネットワークを活用して東北ものづくり企業と域内外企業とのマッチング支援を行う。

事業の詳細

東北域内外支援機関とのネットワーク連携強化

東北連携ネットワーク会議等において東北域内外支援機関の職員等が情報交換を行う機会を設け、連携強化を図る。

東北域内企業のニーズ・シーズ情報マッチングと橋渡しの推進

東北域内ものづくり企業のニーズ・シーズを域内外支援機関と共有することにより、県域を越えた企業間のマッチング（技術開発、新事業創出、販路開拓等）を促進する。

広域プロモーション支援

- 東北域内企業の企業概要や製品技術の特徴を掲載した『東北ものづくりバイヤーズガイドブック』を活用し、広域な情報発信を行う。
- 自治体間連携の都市交流（都市間交流）



東北連携ネットワーク会議

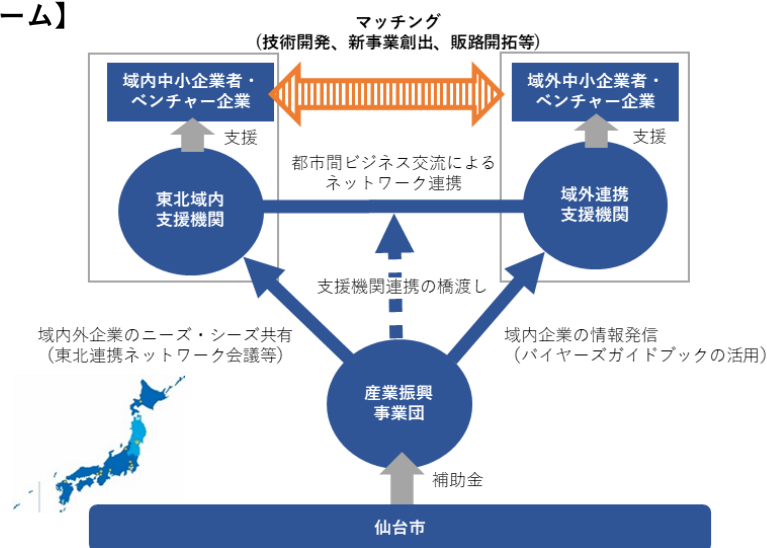


2022-2023東北連携ガイドブック

【目標】

- 技術提携件数：7件
- 経済効果：4,200万円

【スキーム】



オウル連携型IT海外展開支援

基金

事業概要

地域の中小企業者の成長及び外国企業の誘致につなげるため、フィンランド共和国オウル市との産業振興協定に基づき、本市IT企業とフィンランド企業とのビジネスマッチングを支援する。

事業の詳細

【事業内容】

● 連携イベントの開催

グローバル意識の醸成や仙台・オウル両地域の文化交流を目的として、グローバルラボ仙台が実施する「ゲーム開発塾」に参加の学生と、オウル応用化学大学の「オウルゲームラボ」の学生による交流イベントを実施する。

● マッチング支援

本市が実施するイベントや交流会等への参加を通じて、海外展開を希望する地域企業と対日投資を希望するフィンランド企業のマッチング促進を図る。



オウルゲームラボ学生との交流

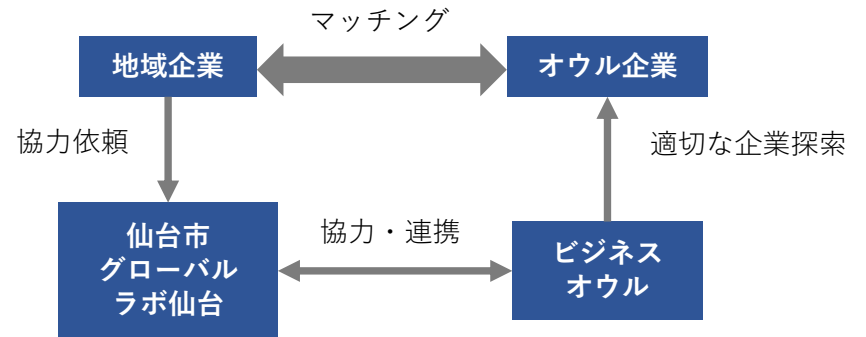


マッチング支援としての
仙台市の取組紹介の様子

【目標】

連携イベント等実施回数：1回

【スキーム】



※オウル企業からビジネスパートナーを求める場合もある

IT産業関連展示会出展支援

基金

事業概要

地域の中小企業者の販路拡大を図るとともに、本市への新たな開発投資・企業・人材の誘致を目的に、先端IT技術関連の展示会への出展を支援する。また、国内外のゲーム産業関係者と地元のゲーム・モバイルアプリ開発企業とのビジネスマッチングを目指し、ゲーム関連展示会への出展を支援する。

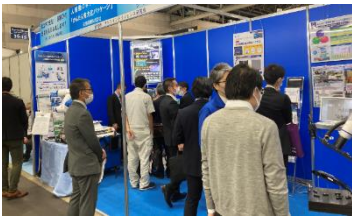
事業の詳細

先端IT技術関連展示会出展支援

- 農林水産業×AIや自動車関連産業×IoTなど、仙台・東北をフィールドに開発した先端ITソリューションの販路開拓を図る。
- 東北大学IIS研究センター、マシンインテリジェンス研究会、せんだいIoT推進ラボ等の関連団体と協力しながら、AI、IoT、ビッグデータ等に関する仙台の良質な開発環境をPRする。

ゲーム・モバイルアプリ関連展示会出展支援

- 地元のゲーム・モバイルアプリ開発企業の販路拡大を支援するため、ゲーム関連展示会への出展支援を行う。



先端IT技術関連展示会出展時の様子

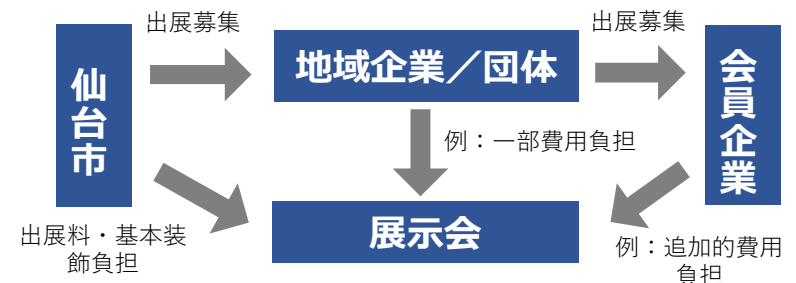


ゲーム関連展示会出展時の様子

【目標】

各種展示会への出展支援件数：2件以上

【スキーム】



仙台市輸出入チャレンジ支援助成金

産業振興課

(連絡先：022-214-1005)

令和5年度当初予算額：6,600千円

基金

事業概要

市内の中小企業者等が輸出入、越境ECなどの海外市場開拓に参入することを促進し、本市経済の国際化・活性化を図る。

事業の詳細

【対象者】

市内に本社又は本店を置く中小企業者で、同じ年度内に本要綱による助成を受けていない者

【対象事業】

- 国際見本市出展、初回輸出、越境ECなど輸出に関する事業
- 海外からの輸入（輸入は初回サンプルのみ）を行う事業
- 海外から国内・国内から海外へのアプリケーションのローカライズを行う事業

【助成額】

対象経費の2分の1以内（助成限度額：50万円）

【目標】

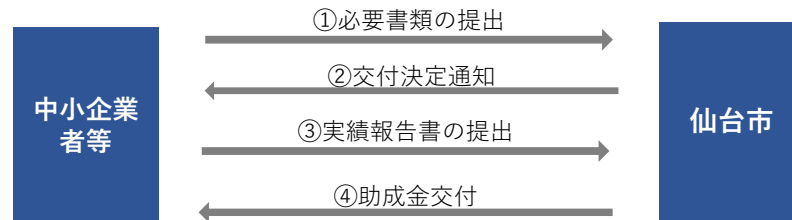
助成金利用件数：13件

【スキーム】

仙台市 輸 出 入 チャレンジ支援助成金

～海外市場開拓に関する下記の事業に対する経費を助成します～

1. 輸出（オンラインを含む国際見本市等への出展・初年度輸出・越境EC）に係る経費
2. 輸入（初回サンプルの輸入）に係る経費
3. アプリケーションのローカライズに係る経費



事業概要

「仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクト」の中で生まれた高齢者用の福祉機器について、タイ・バンコク都に設置した「仙台ータイ経済交流サポートデスク」の現地支援により今後高齢化が進むタイおよびA S E A N諸国への輸出・進出支援に取り組む。

事業の詳細

海外展示会出展による支援

- タイで開催される医療・福祉機器の国際展示会に、仙台市ブースを出展することで、展示会出展に係る経費や商談機会創出の支援を実施する。



展示会の様子

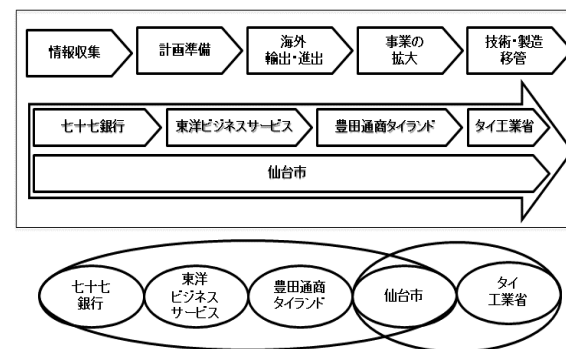
関係機関と協力したワンストップ支援

平成31年1月に締結した七十七銀行、東洋ビジネスサービス、豊田通商タイランドとの協力覚書およびタイ工業省との協力覚書に基づき、それぞれの強みを活かした仙台・東北の企業の販路開拓や現地進出支援を実施。

【目標】

展示会や海外販路開拓等を通じた年間支援件数：3社

【スキーム】



事業概要

タイ・バンコク都に「仙台-タイ経済交流サポートデスク」を設置し、タイへの製品・技術等の販路開拓を希望する市内の中小企業者等の個別の相談に乗りながら、それぞれのニーズに合わせた支援を行うことで、タイへの輸出・進出の促進を図る。

事業の詳細

【対象者】

- タイへの製品、技術等の輸出または進出を検討している市内に事業所を置く中小企業者等
- 仙台・宮城県産品の輸出を検討している中小企業者等

【主な支援内容】

- 輸出、進出に関する相談受付
- 現地での企業訪問等の活動サポート
- 現地市場動向・販路などの情報提供

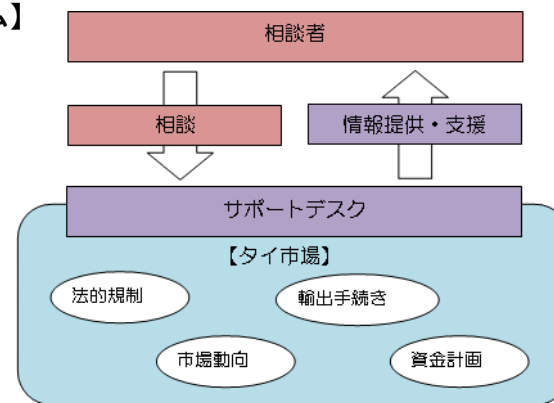
【支援例】

タイへの輸出	タイへの進出
<ul style="list-style-type: none">● 輸出希望商品について、輸出に当たっての法的な規制や必要な手続きなどを個別に確認し情報提供。● 輸出希望商品の品目について、現地での販売価格・場所、消費量などについて情報提供。個別での詳細の調査を希望の場合、調査会社等を紹介。	<ul style="list-style-type: none">● タイの現地スタッフにより、タイの最新情勢をレポート。進出場所についても、立地や地域性を考慮した上でご相談対応。

【目標】

事業者個別相談件数：15件

【スキーム】



※オンラインでのテストマーケティング代行、出張代行などにも取り組む。
※事業者がタイをはじめとする海外展開へ意欲を向上させる海外展開入門セミナーなどをオンラインで開催予定。

タイ食品輸出物産展・展示会出展への支援

事業概要

食料品を扱う市内の中小企業者等に対し、タイ等の現地のサポート体制が整っている国への海外輸出機会の創出の支援を行う。

事業の詳細

【対象者】

- 市内に本社又は本店を置く中小企業者
- 東北地域で生産・加工された食料品を取扱っており、海外への販路開拓を図っている中小企業者等

【出展に係る経費】

仙台市負担：ブース出展料、ブースの基本装飾料費、共用通訳費

出展者負担：備品レンタル費、ブースの特別な装飾費、旅費等の滞在費
商品サンプル費、その他経費

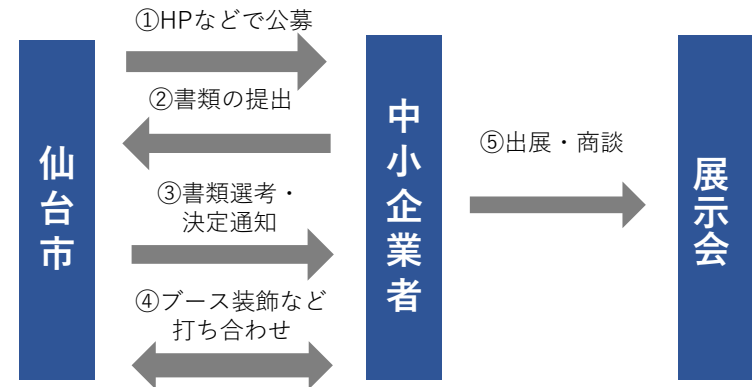


展示会の様子

【目標】

支援企業数：食品企業3社

【スキーム】



事業概要

防災集団移転事業及び区画整理事業により産業用地が創出された仙台蒲生産業団地について、整備が完了した画地への産業集積を確実に促進するため、引き続き、契約手続き等を円滑に実施する。

仙台港区のコンテナ取扱量のさらなる増加を目指し、官民一体となった枠組みによって各種事業を実施する。

事業の詳細

蒲生北部市有地等利活用促進

- 過年度に選定した候補事業者との契約手続き等を円滑に実施し、当団地への産業集積を図る。
- 高砂コンテナターミナルのサブヤードとなるコンテナシャーシ置き場として、コンテナ運送事業者等への貸し付けを行う。

仙台国際貿易港整備利用促進協議会等

- 仙台国際貿易港整備利用促進協議会の運営経費の負担及び関係機関団体とともにポートセールス等の官民一体となった枠組みにより、各種事業を実施し、仙台港区のコンテナ取扱量の増加を目指す。
- 海の月間（7月）における広報・事業実施に要する経費を支出する。

【蒲生北部地区市有地 航空写真】

平成28年10月時点



令和4年1月時点

